

平成 23 年度第 3 回日野市入札及び契約等監視委員会議事概要

開催日時場所	平成 24 年 1 月 18 日（木） 午後 2 時 30 分～午後 4 時 日野市役所 4 階 庁議室	
出席委員	委員長 西浦 定継（明星大学理工学部教授） 委 員 掛川 亜季（弁護士 りんどう法律事務所） 委 員 原田 征久（公認会計士 原田会計事務所）	
議事次第 1. 委員長選出 2. 開会 3. 審議事項 （1）日野市入札及び契約手続きの概要説明 （2）抽出案件について（平成 23 年 8 月 1 日から平成 23 年 11 月 30 日までの総務課契約締結分） （3）その他 3. 閉会		
質問・意見		回答
（1）日野市入札及び契約手続きの概要説明 ○委員の入れ替えもあったので、改めて確認の意味を含めて、日野市での入札、契約手続きの概要を説明願いたい。 （2）抽出案件について ○審議事項（2）について、抽出方法等の説明を事務局に求める。		・日野市における入札の基本的な流れや入札方式について説明。 ・今回の審査対象期間は、平成 23 年 8 月 1 日から平成 23 年 11 月 30 日までとなっています。 この間に総務課で契約締結した案件の総数は 141 件です。このうち、落札率が高いものとして 95%以上を 73 件、また、低いものとして 50%未満のもの 5 件を抽出しています。 なお、落札率が高い方ですが、印刷に関しましては 90%以上のものを抽出することとなっておりますが、1 件を抽出して

に近い落札率となったが、原因は何か。 ○収蔵庫資料燻蒸業務委託、平成23年度 橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託と 特別展「真慈悲寺と百草観音堂」展示借 用資料（美術品）運搬業務委託について ・どれも低入札となっているが、低入札の 限度はあるのか。 ・もともとの設計はどうなっていたのか。 ○埋蔵文化財発掘調査作業業務委託につ いて ・落札率が高いが原因は何か。 ・毎年行う委託事業であれば、市にもノウ ハウがあるはず。参考見積りベースだけ でなく、そのノウハウを生かした積算も 必要ではないか。	名競争入札で実施しました。市のホーム ページ等で募集をかけましたが、2 者し か応募がなく、結果的に高い落札率とな りました。 ・現状では限度はありません。しかし、50% 未満の場合は、主管課が落札者を直接呼 んで履行できるのか確認をしています。 内容にもよりますが、きちんとできるの かチェックするシステムが必要だとは思 っています。 ・一般的には参考見積りを取り寄せ、それ に基づいた設計を行っています。 ・今回は2件とも2回の入札で落札者が出 ず、最低入札額を提示した業者と交渉し て落札に至った、不落随契となった案件 です。発掘ができる業者数そのものが少 ない現状があります。 ・生涯学習課には学芸員がいます。その学 芸員がある程度積算をしています。予算 査定の対象にも当然なっているので、そ の関係もあると思いますが、間違いのな い積算は行っています。
--	---

○ＰＣ教室機器等賃貸借（日野第三小学校 他５校）について ・低入札となった理由は何が考えられるか。 ・製品指定はしているのか、性能の確保はできるのか。 ・リースが多いのか。必ずしもリースの方が安いとは限らない。リースと買取のコスト比較をしてもいいのではないか。	・小中学校に導入しているパソコン教室と教職員のパソコン等が５年のリースアップとなったための入れ替えです。 ・システム関連の業務は、翌年度予算編成時に財政課と情報システム課を相手に主管課が協議する「ＩＣＴ協議」に諮った上で予算計上されています。入札した５者中４者がかなり低い金額を示したので、予算計上時の見積額と入札時の製品価格に差が生じていた結果ではないかとみています。 ・性能・機能面では指定しますが、特に製品の指定はしていません。ＩＴ機器については情報システム課で性能の確認をしています。 ・ほとんどがリースです。単年度の負担を軽くしたいという観点からです。コスト比較も行うようにしています。
○ファイリングキャビネットの購入について ・低入札となった理由は何か。 ・予定価格に問題があったのではないか。	・３者での競争見積り合せを行った結果です。他の２者も同じような金額で見積もっています。 ・カタログを使って積算している可能性はあります。